

第65回日本美術教育学会学術研究大会 滋賀大会

英国ロマン派の詩人、ワーズワースは「子供は人間の父である」といいます。子供を未熟な大人だとして教え導くのが、教育だと思い違いをしている人も少なくありません。美しいものに出会って心を躍らせる、その初心を大切にすることから人生が始まるのだと、この詩人はうたっています。子供には日常のなかで私たちが忘れてしまっている、みずみずしい感性と豊かな創造力が秘められています。美術教育では子供らを教えるというよりも、むしろ時として教えられるケースが多いのではないのでしょうか。その潜在的な能力をどうやって見出し、引き出すことが出来るのか、それを語り合うのが、本大会のテーマ「子供に創造が生まれるとき」です。

日本美術教育学会会長 神林 恒道

- ◇ 開催日時 **2016年8月10日(水)・11日(木・祝日)**
- ◇ 会場 **コラボしが21(3階)** <http://www.collaboshiga21.jp/>
〒520-2122 滋賀県大津市打出浜2番1号 TEL077-511-1400
JR大津駅又は膳所駅(膳所駅は新快速電車は停まりません)下車

◇ 大会 テーマ 「子供に創造が生まれるとき」

- ◇ 基調提案 新聞 伸也(滋賀大学教育学部教授・附属幼稚園長)
- ◇ 共同討議Ⅰ コーディネーター:大橋 功(岡山大学大学院教授)
パネリスト/森田ゆかり(金城大学短期大学部教授) 丁子かおる(和歌山大学教育学部准教授)
藤井 美穂(滋賀大学教育学部附属幼稚園教諭)
- ◇ 共同討議Ⅱ コーディネーター:人見 和宏(大津市教育委員会学校教育課課長補佐)
パネリスト/中西さおり・山田和美(滋賀大学教育学部附属小学校教諭)
馬淵 哲(大津市立打出中学校教諭)

- ◇ 記念講演① 8月10日(水) 13:30~14:45
「子どもの遊びに創造をもたらすメディアの力」
矢野 智司氏(京都大学大学院教育学研究科教授/人間教育学)

無料一般公開
(申込不要)

- ◇ 記念講演② 8月11日(木・祝日) 13:00~14:15
「近江の祈りと美—滋賀の仏教美術—」
高梨 純次氏(公益財団法人秀明文化財団参事・元滋賀県立近代美術館学芸課長)

◇参加費

	事前申込		当日申込		懇親会
	両日参加	1日参加	両日参加	1日参加	
会 員	4,000円	3,000円	4,500円	3,500円	6,000円 割引対象ではありません。
一 般	4,500円	3,500円	5,000円	4,000円	
学 生	1,500円	500円	2,000円	1,000円	

※美術科教育学会及び大学美術教育学会の会員の方は本会員扱いとなります。

※事前申し込み割引: 7月31日までに大会参加申し込みと参加費の振り込みをした場合は参加費を500円引き致します。

◇ 参加費・懇親会費 振込先 郵便局 口座番号 00930-1-96033 口座名称 日本美術教育学会
(他金融機関から) ゆうちょ銀行 ○九九店 当座 96033 日本美術教育学会

主催: 日本美術教育学会/後援: 滋賀県教育委員会・大津市教育委員会
協力: 造形芸術教育協議会(美術科教育学会・大学美術教育学会)

◆日程・内容

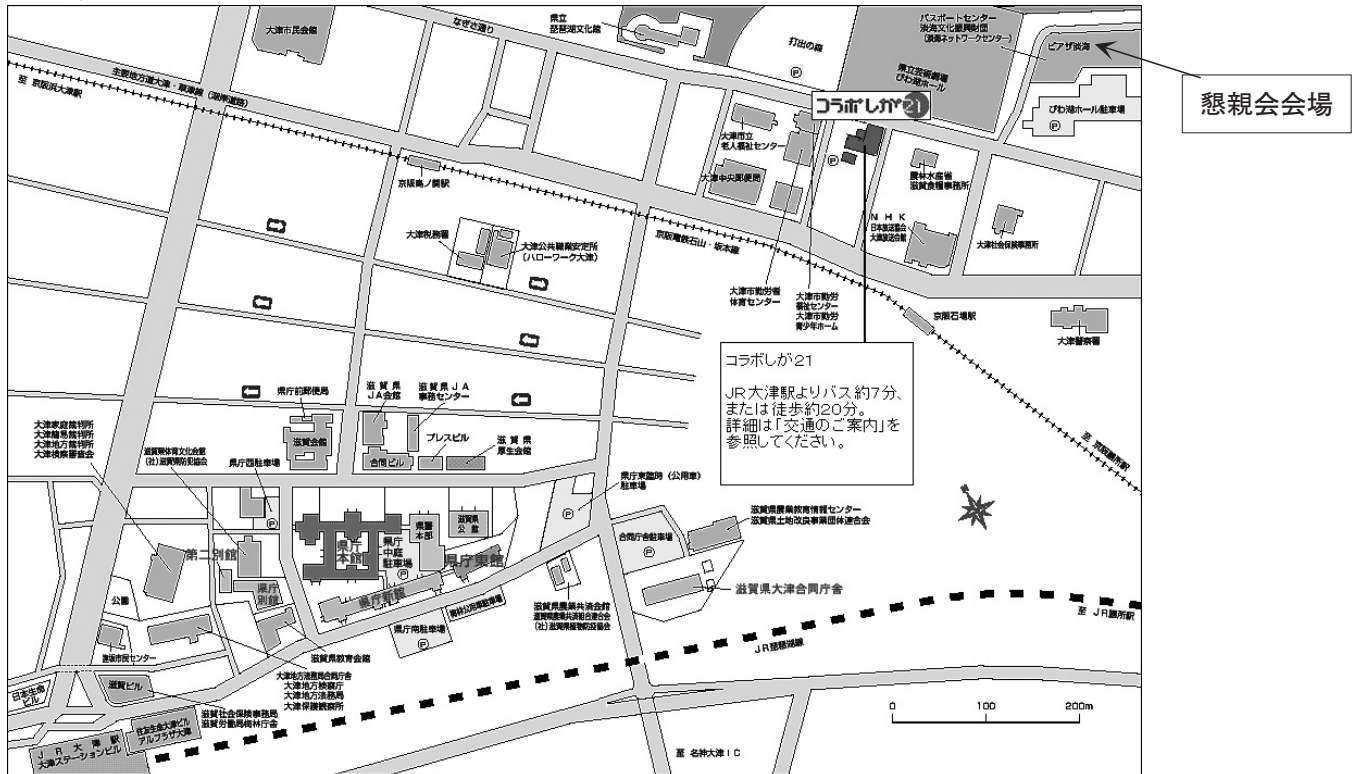
《第1日》8月10日（水）

9:00～9:30	受付（3階）	9:30～9:50	開会・挨拶 （3階大会議室）	神林恒道（会長） 新関伸也（大会委員長）
9:55～10:25	基調提案（3階 大会議室） 新関 伸也 （滋賀大学教育学部 教授・附属幼稚園長）			
10:35～12:00	【共同討議Ⅰ】 （3階 大会議室） コーディネーター 大橋 功 （岡山大学大学院教授） パネリスト 森田ゆかり （金城大学短期大学部教授） 丁子かおる （和歌山大学教育学部准教授） 藤井 美穂 （滋賀大学教育学部附属幼稚園教諭）			
12:00～12:30	会員 総会（3階 大会議室）			
12:30～13:30	昼食・教材展示			
13:30～14:45	【一般公開】記念講演Ⅰ （3階大会議室） 「子どもの遊びに創造をもたらすメディアの力」 矢野 智司 （京都大学大学院教育学研究科教授／人間教育学）			
	A 1（大会議室）	A 2（大会議室）	B（中会議室1）	C（中会議室2）
15:00～15:35 （発表25分 質疑10分）	1 幼児の描画における ジェンダー差の表現 角地 佳子 （大阪国際大学短期大学 部講師）	創造する楽しさを実感し 豊に生きる生徒の育成－ 作家と連携した鑑賞授業 の提案－ 加茂 千景 （藤枝市立葉梨中学校教 諭）	鑑賞学習におけるルーブ リック活用の事例研究 松岡宏明 （関西国際大学 教授） 赤木里香子 （岡山 大学教授） 泉谷淑夫 （岡 山大学教授） 大橋功 （岡 山大学教授） 萱のり子 （東京学芸大学教授） 新 関伸也 （滋賀大学教授） 藤田雅也 （静岡県立大学 短期大学部准教授）	粘土場と造形遊びの 生態教育学 前嶋 英輝 （吉備国際大学准教授）
15:40～16:15 （発表25分 質疑10分）	2 地域子どもたちととも に－子ども絵画教室ア トリエ・エビの35年－ 森 敏子 （アトリエ・エビ主宰）	造形の授業における 「協働」力の育成 大塚 習平 （ソニー学園湘北短期大 学教授）	幼児との対話でつくる造 形活動－「わくわく造形 展」に向けて－ 藤井 美穂 （滋賀大学教 育学部附属幼稚園教諭） 新関 伸也 （滋賀大学教 育学部附属幼稚園園長）	協働制作「合唱を彩る壁 画」の意義の検討 －美術科におけるアクティ ブ・ラーニングを意識し て－ 志藤 浩仁 （新潟市立赤塚中学校教 諭）
16:20～16:55 （発表25分 質疑10分）	3 幼児の表現活動にかかわ る「大人の誤解」 －こどもにとっての「リ アリティ」とは－ 森田 ゆかり （金城大学短期大学部教 授）	カンボジアで開催され始 めた各小学校独自の絵画 展視察報告 鈴木 光男 （聖隷クリストファー大 学教授）	幼児教育に係る『表現』 の内在的意味と保育者の 志向性について 高間 準 （プール学院大学短期大 学部准教授）	絵とことばが響き合うと き－表現の垣根を越えて－ 澤井 雅史 （京都府立聾学校高等部 京都アート科教諭）
移 動				
17:30～20:00	懇親会 会場 ホテルピアザびわ湖 6階洋宴会場（クリスタルルーム） 大津市におの浜1-1-20（ピアザ淡海内） TEL：077-527-6333 FAX：077-521-0521 大会会場より徒歩5分 http://www.hotelpiazza.com			

2016・日本美術教育学会
《第2日》8月11日（木・祝日）

9:00～9:30	受付（3階）			
研 究 発 表				
	A 1（大会議室）	A 2（大会議室）	B（中会議室1）	C（中会議室2）
9:30～10:05 （発表25分 質疑10分）	4 美術教育における個に応じた指導の重要性 －H. ガードナー著『美術教育と人間の発達』をベースにして－ 下森 勇二	琳派400年記念、日本美術の鑑賞と表現活動の実践 由良 知彦 （京都市立桂中学校教諭）	屏風「落葉」鑑賞授業を再現する －子どもは何を学んでいたのか－ 牧井 正人 （福井県観光営業部文化振興課主任）	図画工作科で育みたいコンピテンシーについて ～教科の本質から考える～ 中西 さおり （滋賀大学教育学部附属小学校教諭）
10:10～10:45 （発表25分 質疑10分）	5 造形リテラシーを高める発見学習プログラムの開発 馬淵 哲 （大津市立打出中学校教諭）	美術教育にみられる芸術療法的要素の検討－美術制作指導者の対象者との関わり方から－ 桶川 千秋 （金城学院大学大学院研究員）	鑑賞授業における教師からの投げかけと生徒の学び～個々の発問の意義と役割の考察～ 梶岡 創 （大津市立瀬田北中学校教諭）	アートをフィールドにした医教連携の可能性－病院と養護学校の挑戦「海を渡る蝶プロジェクト」－ 森 合音 （四国こどもとおとなの医療センター、アート・ディレクター） 日野 陽子 （京都教育大学准教授）
10:50～11:25 （発表25分 質疑10分）	6 知覚と表現の関係に注目した「表現タイプ」の分類について2－台湾での調査事例についての報告－ 大橋 功 （岡山大学大学院教授）	小学校木工作における主體的な技術獲得をめざすカリキュラム構成 妻藤 純子 （鳥取県大山町立中山小学校教諭）	鑑賞教材としての教科書 永井 弘人 （愛知県立小牧特別支援学校教諭）	中学校における日本画指導の可能性 垣見 敏雄 （東近江市立能登川中学校教諭）
11:30～12:50	昼食・休憩			
13:00～14:15	【一般公開】記念講演Ⅱ（3階 大会議室） 「近江の祈りと美－滋賀の仏教美術－」 高梨 純次（公益財団法人秀明文化財団参事・元滋賀県立近代美術館学芸課長）			
14:30～16:00	【共同討議Ⅱ】（3階 大会議室） コーディネーター パネリスト 人見 和宏 （大津市教育委員会学校教育課課長補佐） 中西 さおり （滋賀大学教育学部附属小学校教諭） 山田 和美 （滋賀大学教育学部附属小学校教諭） 馬淵 哲 （大津市立打出中学校教諭）			
16:10～16:40	総括（3階 大会議室） 神林 恒道 （日本美術教育学会会長・大阪大学名誉教授）			
16:45～17:00	次期開催地挨拶（大阪）及び閉会（3階 大会議室）			

◇会場地図 コラボしが21



◇ 参加申込方法

- ・学会HP (hppt://www.aesj.org) から申込み、または、下記に記入の上、FAXまたは郵送。
- ・郵送：〒600-8371京都市下京区西門前町426-902 石川和代気付日本美術教育学会宛
- ・FAX075-802-7871 (非通知は受信できません)

◇問合せ：滋賀大会実行委員会 E-mail: office-shiga@aesj.org 新聞伸也宛

■ 「コラボしが21」へのアクセス

- JR琵琶湖線 (JR東海道本線)「大津」駅よりバス約7分、または徒歩約20分／「膳所」駅より徒歩約15分
京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分／名神高速大津ICより車で約5分
- JR大津駅→バス→びわ湖ホール [なぎさ公園線 のりば2番]
近江鉄道バス・京阪バス 共同運行 (大津プリンスホテル行)
バス停：びわ湖ホール下車 所要時間約7分 運賃210円 (大津駅発 8:15~17:55運行)
- JR大津駅→バス→商工会議所前 [湖岸線 のりば2番]
近江鉄道バス (近江大橋経由 草津駅西口行)／京阪バス (湖岸経由 石山駅行)／
バス：商工会議所前下車 所要時間約7分 運賃210円

第65回 日本美術教育学会学術研究大会 (滋賀大会) 参加申込書

※氏名	ふりがな	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 今回から入会を希望します
	会員番号 (封筒宛名の下に表示されています)	
所属先	(学生の場合は学校名を記入、学校名が無記名の場合は学生扱いしません。)	※参加日 (○をつけてください) 両日参加 ・ 10日のみ参加 ・ 11日のみ参加
E-mailアドレス (お持ちの方は必ず)		
※住所	〒	TEL - -
※ 懇親会 (○をつけてください) 参加 ・ 不参加		所属学会名 (○をつけてください) 日本美術教育学会・美術科教育学会・大学美術教育学会
※昼食注文 (お茶付き ¥1,000)		両日注文する・10日のみ注文する・11日のみ注文する・注文しない